

集落協定の主な取組事例

○集落協定の広域化

なかはた・やち・いしがみ

中畑・矢知・石上 集落協定(岡山市北区御津)

協定面積：19.6ha 交付金額：280万円

平成29年から中畑地区で中山間地域等直接支払に取り組んでいたが、高齢化により地域農業の維持が困難になることを見据えて、多面的機能支払に合同で取り組んでいる地区に広域化への参加を呼びかけたところ、令和3年に矢知地区、令和5年に石上地区が参加し、中畑・矢知・石上集落協定として活動している。

3地区合同で取り組むことにより、事務処理等を行う人材を確保し、活動を継続できる体制づくりを進めている。

【主な取組実績】

- 広域化による活動体制の強化
- 事務作業の集約による省力化



中畑・矢知・石上集落協定総会



共同の水路泥上げ作業

○宇角川を中心にまとまった集落協定

うずみがわ

宇角川 集落協定(矢掛町)

協定面積：25.1ha 交付金額：436.3万円

令和2年度に宇角川周辺の4協定と他1協定が統合し、組織の大規模化を実施。構成員、役員の高齢化が進む中、組織を大規模化することで、農業を続けることが困難な農地に人員を派遣する等、集落の存続に貢献している。

集落ごとあるいは地域ごとに、取りまとめる役員を配置して、地域計画等の意見集約や担い手派遣の調整を行っている。

【主な取組実績】

- 広域化による活動体制の強化
- 人員の相互派遣による農作業の連携



地域計画の作成に向けた話し合い



共同の草刈作業

○将来を見据えた農地の保全活動

おんち

隠地 集落協定(津山市)

協定面積：11.2ha 交付金額：91万円

津山市久米地区にある隠地集落は、20年前に整備した圃場を対象に営農活動している。令和5年度には、県が主催する人材育成研修に積極的に参加するなど、地域の将来を見据えた活動を行っている。

また、農作業ドローンによる農薬散布や有害鳥獣駆除用電柵の設置、牛糞堆肥を施用するなど、省力化技術の導入や農地の保全管理、環境にも配慮した農業活動に、積極的に取り組んでいる。

【主な取組実績】

- 人材育成研修への積極的な参加
- ドローンによる防除作業



ドローンによる防除作業



有害鳥獣駆除用電柵の設置